

NEWS

水戸医療センター広報誌

vol.103

2025.7

特集

医療連携セミナーを開催しました
新人看護師 技術研修について



緩和ケア病棟 セタディスプレイ

診療科紹介

泌尿器科とロボット手術

泌尿器科 部長 飯沼 昌宏

Doctor's Interview

外科 医師

福富 俊明

- 地域の医療機関のご紹介
- 診療科各科担当一覧表



独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター

TEL 029-240-7711

FAX 029-240-7788

〒311-3193 東茨城郡茨城町桜の郷280番地

<https://mito.hosp.go.jp/>



6月19日 医療連携セミナーを開催しました。

経営企画室長 白潟 慎一

医療連携セミナーを6月19日（木）に開催いたしました。

今回のテーマは「脳神経救急の現在」で、当院の救急医療部長 加藤 徳之、脳血管内治療医長 佐藤 允之より講演を行いました。

脳神経救急は当院の救急医療の特色の一つであり、当院の得意分野などの情報を地域の先生方などに共有することができました。

救急の現場においては、迅速・スムーズな連携が重要ですので、地域の先生方と事前の情報共有などの繋がりを持つことで、いざというときにより迅速で適切な連携がとれるかと思います。

参加方式は会場、WEBのハイブリッドでしたの

で、会場に大勢の医療従事者が参加したばかりでなく、WEBでも30名ものお申込をいただきました。

大変多くの医療従事者の方々にご参加いただき、感謝申し上げます。

医療連携セミナーは新型コロナ「5類」移行後に再開し、移行後では第3回目の開催になります。

1回目が血液内科、2回目が循環器内科、そして今回が脳神経救急でした。

当院は、茨城県より「地域医療支援病院」の承認を受けた医療機関でもありますので、引き続き地域の医療機関との共有の場を設けて、地域医療貢献という役割を果たしていければと思います。



新人看護師 技術研修について

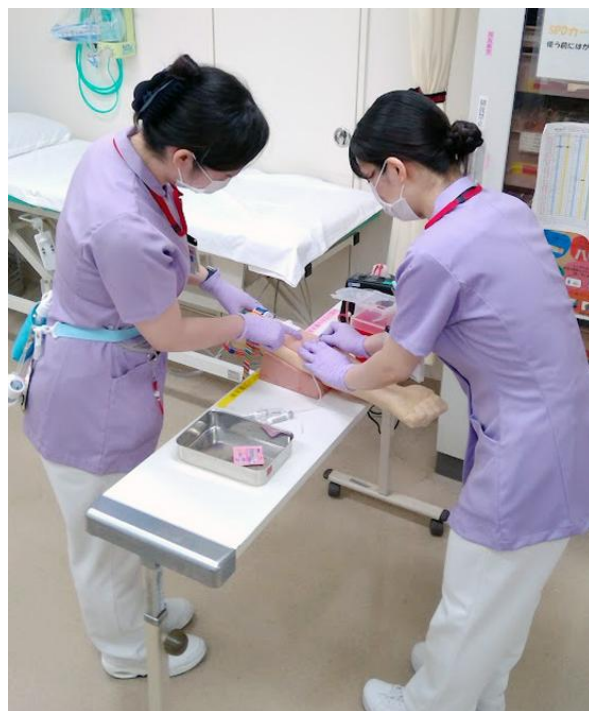
教育担当 副看護師長 谷口 亜樹

今年4月に就職した新人看護師50名は各病棟に配属され3ヶ月が経ちました。当院では分散研修を導入しており、4月に「内服管理」「輸液の管理」「採血」の研修を行いました。分散研修は、より看護実践の場面に近い環境で演習を行い、知識・技術を習得する研修方法です。指導者1人に対し新人看護師5人程度の少人数制で行います。自部署の先輩看護師が指導をするため、新人看護師個々の理解度や課題をタイムリーに把握することができます。また必要な支援ができ、新人看護師の学びを深めることに繋がっています。研修現場に行くと、先輩看護師の「一緒に働く仲間を育てよう」という姿勢や、新人看護師の緊張しつつも真剣に取り組む姿が見られました。

私は今年度より教育担当副看護師長に着任しました。教育担当副看護師長は、現場の教育推進者とし

て、スタッフの育成・支援、現場と研修の橋渡しなどの役割を担っています。この分散研修では、実施状況の確認や研修担当者の支援を行っています。今後より実践に即した研修となるよう、教育体制を整えていきたいと感じました。

当院の理念である「地域の人々より信頼されるよう日々研鑽し、安全で良質な医療を提供できる」人材の育成を目指し、教育担当副看護師長として、教育担当看護師長とともに各病棟と連携を図り、看護師の育成に努めていきたいと思っています。



Doctor's Interview

外科医師

福富 俊明

日本食道学会 食道外科専門医 食道科認定医 選挙評議員

日本消化器外科学会 消化器外科専門医

日本外科学会 外科専門医

日本消化器病学会 消化器病専門医

日本消化管学会 胃腸科専門医

日本栄養治療学会 認定医



Q1

先生の得意とする疾患を教えてください。

福富Dr：消化器外科の中でも、食道の外科治療を専門にしています。食道癌に対する食道切除再建術は、頸部、胸部、腹部の3領域におよび、侵襲の大きな手術が必要となります。当科では胸腔鏡、腹腔鏡を用いた体の負担の少ない低侵襲な手術を積極的に行なっております。

また、高度な食道裂孔ヘルニアで嘔吐や呼吸苦などの症状をきたしているような患者さんに対して、も低侵襲な腹腔鏡下ヘルニア修復術を行なっております。

Q2

紹介して頂く際にこんな症状が出たらすぐ紹介してくださいなど、紹介時の着眼点などありますか？

福富Dr：進行食道癌では、癌により食道が閉塞してしまい、短期間に栄養状態が悪化することがあります。食事のつかえの症状のある患者さんに対してはできるだけ早く治療介入することが重要と考えております。生検結果が未着であっても、内視鏡検査で食道癌が疑われる患者さんにつきましては早めに対応させていただきますので、ご相談いただけますと幸いです。

Q3

症状が落ち付いて、開業医の先生方にご紹介する際に気を付けている事などありますか？

福富Dr：食道切除再建術後の患者さんは、食事量の減少や体力の低下があります。もともと高血圧や糖尿病などの生活習慣病があった方でも、服薬が不要となる患者さんもいらっしゃいます。お戻しする際には、当院の診療結果だけではなく、もともとの病気のコントロールにつきましてもできるだけ情報共有するよう心がけております。また、癌の術後5年間は再発に対するフォローアップが必要となりますので、当科で併診させていただきます。

Q4

ご紹介して欲しい症例などありますか？

福富Dr：① 胸部食道癌：当院では、消化器内科、放射線治療科とも連携し、食道癌に対する、手術（胸腔鏡、腹腔鏡による低侵襲手術）、内視鏡治療（ESD）、化学放射線療法、化学療法、放射線治療に加え、狭窄症状に対してのステント治療も行なっております。頸部食道癌（食道入口部に近い症例）については当院での対応が難しいこともあります。判断に迷う場合はご紹介いただければ高次医療施設への紹介も含めて当科で対応させていただきます。

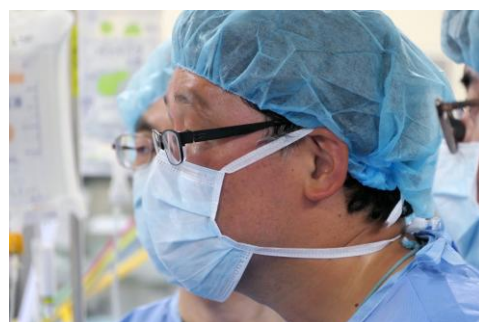
② 食道裂孔ヘルニア：高度な食道裂孔ヘルニアで嘔吐や呼吸苦などの症状をきたしている患者さんは手術適応の可能性があります。手術適応とならない場合でも、病状説明、内科的治療の提案等を含め対応させていただきます。

当科では以下の表にお示しするように食道外科手術を定期的に行っており、当院は日本食道学会の食道外科専門医準認定施設としての施設認定も受けております。食道癌や食道裂孔ヘルニアでお困りの患者さんがいらっしゃいましたら是非当院へご紹介いただければと思います。

食道外科手術件数

	食道切除再建手術の件数	食道切除再建術における鏡視下手術の件数		腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復術	その他の食道手術
		胸腔鏡手術	腹腔鏡手術		
2022年	7	7	2	1	0
2023年	4	4	2	2	0
2024年	5	5	5	2	1 (胸腔鏡下食道異物摘出)
2025年 (6月まで)	3	2	2	3	1 (特発性食道破裂)

インタビューは以上になります。ありがとうございました。



泌尿器科とロボット手術

泌尿器科 部長 飯沼 昌宏

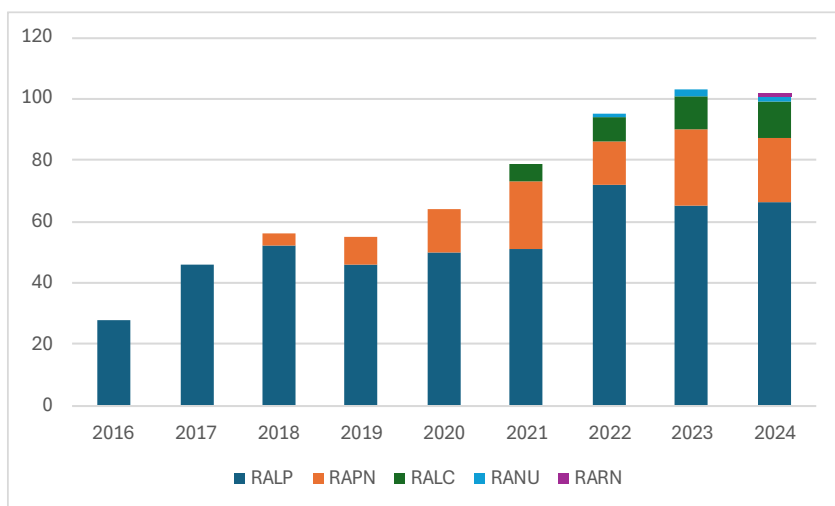


ロボット支援手術は、医療分野における革新的技術であり、泌尿器外科の治療を大きく変えました。この技術は、医師がロボットアームを遠隔操作することで、手術をより精密かつ安全に行えるようにするものです。国内での初めての保険適応は2012年で、前立腺癌に対してでした。その後、腎癌や膀胱癌手術にも適応が広がり、泌尿器癌手術においては開腹手術や腹腔鏡手術が減少しロボット手術に移行しています。例えば前立腺癌手術の場合、95%以上がロボット手術になっており、標準治療になりつつあります。

当院でも2016年からダビンチSiによる前立腺癌手術（RALP）からロボット手術を開始し、腎部分切除術（RAPN）、膀胱全摘術（RALC）、腎尿管全摘術（RANU）、根治的腎摘術（RARN）へと対象を広げ、最近では1年間にあわせて100件越えのロボット手術を行っております。なお、2024年11月からダビンチXiを使用しています。

ロボットに関連する技術はさらに進んでおり、触覚をもつロボットも近日中に国内登場予定です。また、AI（人工知能）の利用で切開すべき結合組織の図示や、目の前の構造物の背後になにがあるかも可視化できつつあります。より進むと、匠の技を持つロボットが自動で手術を行う時代も夢ではなくなっています。

とはいえ、まだしばらくは医師がロボットを操って手術をする時代が続きます。泌尿器外科医として、機器の進歩だけでなく、技術の修練も継続し、よりよい泌尿器外科手術を提供できるようにしてまいります。





嚥下（飲み込むこと）障害 と当院NSTの活動について

摂食・嚥下障害看護認定看護師
NST専任看護師 永山 愛子

皆さんは「誤嚥」や「誤嚥性肺炎」という言葉をご存じですか？誤嚥というのは本来は胃のほうへ流れていくべき食べ物等が、誤って肺に入ってしまうことを言います。それが原因で肺炎になることを、誤嚥性肺炎といいます。摂食・嚥下障害看護認定看護師は、前述した誤嚥のリスクがある方に対しての看護を専門的に学んだ看護師のことです。私が摂食・嚥下障害看護認定看護師になった2010年頃、「誤嚥」や「誤嚥性肺炎」といった言葉は今よりも社会に浸透していなかったように思います。

認定看護師の資格を取得し、水戸医療センターで活動を開始して10年以上が経過しました。当初は認定看護師の認知度は低く、栄養サポートチーム（NST）に所属しチームの言語聴覚士や管理栄養士と協力し、「患者さんのためにできる小さなこと」から始めていきました。翌年には耳鼻科の先生方の協力を得て、嚥下外来を立ち上げることができました。できることから始めた活動が実を結び、協力してくれる方が増えました。現在当院のNSTは、NST稼働認定施設・NST認定教育施設として研修生を受け入れる側となり、院内での活動が浸透してきたと感じております。

日本では高齢者が増え、嚥下（のみこむこと）機能が低下した方が非常に多くなっています。嚥下は筋力を使用するため、筋力が低下すると嚥下機能も低下します。加齢が原因で動くことがだんだん難しくなるのと同様で、飲み込むこと自体もだんだんと難しくなります。徐々に嚥下機能が発達していく子供は、形のないドロドロとした離乳食から食事が始まり、徐々に形のあるものが食べ



られるようになります。加齢の影響はそれとは逆で、徐々に機能が低下するため、今まで食べられていた形のあるものから、徐々に柔らかいものや離乳食のように形のないドロドロしたものが嚥下しやすくなっていきます。嚥下機能に合わない食事を続けていると、誤嚥してしまい誤嚥性肺炎になったり、最悪の場合には窒息（食べ物が喉に詰まって呼吸ができなくなること）になり生命に直結してしまう危険性があります。そういった危険を回避し安全に口から食べることを継続するためには、柔らかいものへ変えていくことが望ましいといわれています。嚥下機能の低下した患者さんが、食べたい物を安全に食べられる方法を一緒に考えていくのが、私たち栄養サポートチームの役割のひとつです。すべての希望を叶えることは難しいこともありますが、少しでも患者さんの希望を叶えられるように協力したいと考えております。ご入院中に嚥下だけでなく、食事のことで心配なことや聞いてみたいことがありましたら、ぜひNSTにご相談ください。



ポジラボへようこそ 臨床研究コーディネーター (CRC) をご存じですか

治験主任 吉野 有美子



治験開始時のスタートアップミーティング

私たち臨床研究コーディネーター（CRC）は、新薬や治療法の開発に不可欠な存在で、治験が円滑かつ安全に行われるよう支援しています。具体的には、患者さんへの説明・同意取得の補助、スケジュール調整、検査や投薬の管理、データ整理などを行い、院内のスタッフや製薬企業との橋渡し役でもあります。このように、新しい医薬品・医療機器・治療法の承認を得るために重要な役割を担っています。

当院では医療資格を持つCRC 7名と治験事務3名

が、治験を実施する診療科の医師をはじめ、院内のあらゆる部門と協力しながら、治験に参加して下さる患者さんの安心・安全を第一に、「明るい笑顔と前向きな気持ち」をモットーに日々活動しています。この姿勢から当院の医師より、「ポジラボ（明るい研究室）」の愛称をいただきました。

現在、参加者募集中の治験もございます。ご興味のある方はぜひお問い合わせください。

新任医師紹介

New Staff



皮膚科医師 岩田 匡祐

2025年7月1日より皮膚科に着任いたしました。これまで筑波大学附属病院、土浦協同病院、日立総合病院などに勤務しておりました。さしあたって今年度は16時15分までの勤務となっております。お役に立てるように尽力させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

救急科専攻 李 礼真

筑波大学を卒業して5年目になりました。カーだけでなくヘリでの病院前活動にも従事してみたく、初期研修で半年お世話になった水戸医療センターを希望しました。今年度末までの予定ですので、いつでも何でも話しかけてもらえると嬉しいです。

研修医 横田 雄大

7月より3ヶ月間、整形外科と救急科で研修させていただきます、筑波大学附属病院初期研修医の横田雄大です。これまでに3次救急症例や外傷を診る機会はなく、また重症病棟管理に参加する機会もなかったため、今回水戸医療センターで学べることを大変嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



当院との医療連携登録医療機関

地域の医療機関のご紹介



院長 菱川 修司

院長挨拶

この度、ご縁があり笠間市下郷にファミリークリニックを開院させていただくこととなりました。私は内科・外科・小児科等の幅広い知識が必要とされる生体肝移植治療に長年従事しておりました。また複数の診療所勤務も経験しており地域医療の知識も持ち合わせております。患者様に寄り添った医療を心がけ、日々研鑽を続けていく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。



アクセス
(公式ホームページ)

【診療科目】

内科
外科
小児科
プライマリーケア

〔住所〕 笠間市下郷字宿 4105-1
〔電話〕 0299-56-6722



治療方針

クリニック開院に当たり医院理念を「患者様中心の医療（患者様・ご家族様の目線に立って）」とさせていただきます。皆様が日頃より困っていらっしゃる事柄に真摯に耳を傾け、幅広い年齢層の方々に、できる限り解り易い医療を行っていきたく考えております。お困りの症状、心配なことがありましたら、いつでもお越しください。皆様のご希望が多かった土曜日、日曜日診療しております。



診療時間	月	火	水	木	金	土・日	祝
A M 8 : 30 ~ 12 : 30	○	○	休	○	○	○	休
P M 2 : 30 ~ 6 : 00	○	○	休	○	○	○	休



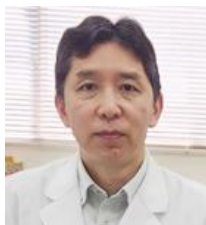
医療法人

田中内科医院

院長 田中 政道

院長挨拶

大学病院、総合病院では主に消化器内科を、地域の病院および訪問診療クリニックでは一般内科を中心に診療してきました。令和6年に父の医院を継承することとなり高校卒業以来34年ぶりに水戸で生活することになりました。当院は昭和55年に前院長である父が水戸市千波町で開業しました。水戸医療センターには病診連携でこれまでも大変お世話になってきました。これからもよろしくお願いいたします。また今後も前院長と協力して、地域の皆様のお役に立てるように努めて参ります。



アクセス
(公式ホームページ)

【診療科目】

内科

〔住所〕 水戸市千波町 2267-2
〔電話〕 029-243-3539



治療方針

当院は地域の医療機関として内科系全般の初期診療、生活習慣病、発熱外来、予防接種や健康診断などを行っております。診察や検査の結果、必要であれば水戸医療センターなどの総合病院の専門医に紹介させて頂いています。また容態が安定した方は紹介状をいただいて当院で治療を継続していくことも可能です。近隣の方にはお気軽に受診していただければと思います。検査として、レントゲン、心電図のほかに経鼻内視鏡、腹部超音波、呼吸機能検査などが可能です。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
A M 9 : 00 ~ 12 : 00	○	○	○	休	○	○	休
P M 2 : 00 ~ 5 : 00	○	○	○	休	○	休	休



診療科各科担当一覧表

2025年7月8日～

2025年7月14日 作成

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
循環器内科		* 宇佐美 安部	* 鈴木 伊藤 小泉(午後)	* 安部 小泉	* 横須賀 田畑	* 田畑 宇佐美	毎週月曜日13:00よりペースメーカー外来 (予約制) 新患は紹介状持参のみ
呼吸器内科		山崎 * 山岸	遠藤 * 太田	沼田 * 岡田	遠藤 * 沼田 山岸	高橋 太田	金曜日は再診のみ 第1、3、5月曜日新患：山岸 第2、4月曜日新患：山崎
消化器内科		* 伊藤 * 小野田	石田(予約) * 下山田 * 大曾根	山口(予約) 伊藤(予約) 秋山 (予約・隔週)	伊藤(予約)	石田(予約) * 下山田 * 安部	完全予約制 検診結果要精査持参の場合は月・火・金曜 日で新患対応可 予約のない紹介状持参の場合は受診不可
血液内科			* 米野 吉田(近)	* 橋川 米野	* 堤 * 吉田(近)	* 法岡 加村(午前) 堤(午後) 交代医	火～金是新患対応可能 交代医は予約患者のみ
神経内科		田代 法岡	井岡	田代(予約) 相澤	田代 法岡	田代 相澤	火曜日は再診のみ 水曜日の田代は完全予約制
精神科		志賀 非常勤①	志賀		志賀 非常勤②	非常勤③	完全予約制 再診のみ
小児科		全 面 休 診					
消化器外科		武藤 宮澤 伊瀬谷	加藤(丈) 福永	加藤(丈) 田部田(午前) 非常勤	福富 小林	米山 山本 福永(午前)	
乳腺外科		森 濱岡		森 植木(予約) 濱岡	橋本(予約)	森 濱岡(午後)	水曜日の植木は予約のみ 第1、3、5水曜日：濱岡 第2、4水曜日：植木 木曜日の橋本は午前中(予約のみ) 金曜日の森は第3金曜日は午前・予約のみ
臓器移植外科		全 面 休 診					
呼吸器外科			稲毛(予約)	中岡		中村(亮)	
心臓血管外科		佐久間		相馬		佐久間 相馬	血管疾患外来は毎週水曜日
整形外科		江藤 小林	小川 森田(午後) 濱崎 江藤(予約)	小川(午後) 大山(午前) 上原	能見 平林 小方 中山	小川(予約)	完全予約制(火曜日は脊椎、金曜日は手・ 肘・肩の完全予約制) 木曜日の小方は奇数週のみ、中山は偶数週 のみ診察
形成外科			佐々木 櫻井(優) 井出	松本 佐々木(予約)	佐々木 井出 櫻井(優)	交代制	水曜日の佐々木は乳房再建外来(予約制、 午後) 水曜日の松本は診察時間 14:00～15:00
リハビリ テーション科		小川	江藤	上原	江藤	小川	外来患者は直接行いません (整形外科に通院中の患者のみ) 入院患者の受付は毎日行います
脳神経外科		佐藤 交代制	中村(和) 交代制	加藤(徳) 阿久津 安田		加藤(徳) 根岸	安田は月1回第1水曜日に診察(脊髄疾患中 心)

診療科	曜 日	月	火	水	木	金	備 考
皮膚科		岩田（午前）	岩田（午前）	岩田（午前）	岩田（午前）	岩田（午前）	初診は予約のみ
泌尿器科		飯沼 市村 保田 青山	市村		飯沼 市村 保田 青山	飯沼 保田 青山	金曜日の青山は奇数週のみ診察 金曜日の保田は偶数週のみ診察
婦人科		全 面 休 診					
産科		全 面 休 診					
眼科		平塚 稲福	平塚 稲福	平塚 稲福	平塚 稲福	平塚 稲福	
耳鼻咽喉科		瀬成田 吉村	瀬成田 吉村	瀬成田 松永		吉村 河野	水曜日の午後は腫瘍外来のみ(予約制)
麻酔科		全 面 休 診					
歯科口腔外科		交代医	薬師寺(孝) 福本 高野	薬師寺(孝) 福本 高野	薬師寺(孝) 福本 高野	交代医	外来新患は火・木のみ(地域医療連携室利用不可) 入院新患者は月・金のみ 周術期外来は月・金で予約制
放射線治療科		大川	大川 鈴木（午前）	大川 櫻井(英)(午後) 原田(午後)	大川	大川 大西(午前)	初・再診とともに完全予約制
代謝内科			高橋				入院患者のみ 受診の際は診察日前に連絡要 当日の受付 9:00まで
腎臓内科						白井	新患不可・紹介患者不可
緩和ケア内科					小林		新患不可・紹介患者不可

注 * は新来患者を診察する医師

注 (予約) は再診の予約患者のみの診察

※ 診療日時については、変更となる場合がありますので、予めご承知ください。

※ 当院は全科予約制となっておりますが緊急患者・他院からの紹介患者が優先になりますのでご了承ください。

受付時間	8:30~11:00 再来受付機 7:30~11:00 〈予約の方は予約時間まで〉
診療時間	9:00~



〒311-3193 東茨城郡茨城町桜の郷280
国立病院機構 水戸医療センター
TEL. 029-240-7711 (代表)





森のクーラー

院長 米野 琢哉

2025年の梅雨は、かつてないほどの高温を記録している。東京都心における6月の平均気温は、平年より2.8度高く、真夏日（日中の最高気温が30度以上となる日）は過去最多の13日に上ったという。7月に入ってからでも異常な蒸し暑さが続き、日常生活においても気候変動の影響を実感する機会が増えている。

そのような中、ある休日に今年は厄年ということで（院長を拝命してから毎年厄年のようなものだが・・・）近隣の神社を訪れる機会があった。境内には立派な杉林が広がり、木陰が多く、風の通りも良く、都市部の気温からは想像もつかないほど涼しさを感じる空間であった。調査によれば、樹木の枝葉は日射の約8割、赤外放射の約6割を遮ることにより、体感温度をおよそ6度低下させる効果があるという。森林が持つ自然の冷却機能、すなわち「天然のクーラー」ともいえる機能の有用性を改めて実感した。

しかしながら、現在、世界的には森林の減少が深刻な問題となっている。2010年から2020年において、地球全体の森林面積は年間平均470万ヘクタールのペースで減少しており、10年間で、北海道のおよそ5倍に相当する面積が消失した計算となる。森林は、気候の安定化、生態系の保全、水源涵養

など、多様かつ不可欠な役割を担っており、その喪失は人を含む地球上の生命全体にとって極めて重大な脅威となる。

ところで近年、「未病（みびょう）」という概念を見聞きするようになった。これは、「病気」には至っていないものの、健康状態から逸脱しつつある状態を指し、そのまま放置すればやがて明確な「病気」へと進行する可能性があると考えられる。人の身体状況を、BMIや血圧等の客観的指標を用いて把握し、「病気」に進行するまえに適切な対応を講じることの重要性が認識され、行政の健康政策においても導入が進められている。

ひるがえって森林減少の問題もまた、地球規模で見れば「地球環境の未病」と捉えることができよう。現在はまだ致命的な段階に至っていないかもしれないが、今後の対応次第では、不可逆的な状況へと至る危険性を孕んでいる。

人の健康問題も、地球環境の問題も、神社でのお祈りのみでは解決することはできず、人の意識変容、行動変容にかかっている。そうは言っても、この猛暑の中で行動変容と言われても、エアコンの設定温度を「意識的に」1度調整することが精一杯かもしれない。千里の道も一歩からということで行動してみよう。

募集

非常勤事務助手（医師事務作業補助者）

事務業務から、医療に関わる。
貴方の能力を当院で発揮しませんか？

【職種】 非常勤事務助手**【期間】** 採用日～年度末原則として年度更新を予定**【場所】** 水戸医療センター**【業務】** 書類作成、患者説明業務、データ入力、電子カルテ代行入力など**【資格】** 簡単なExcel・Word（ワープロ入力は必須）**【時間】** 8時30分(固定)～17時15分の間で6時間程度、週32時間、休憩30分～60分（規程に従う）勤務週5日**【休日】** 土・日・祝、年末年始**【給与】** 経験者（試用期間あり）

① 時間給 1,260円（外来業務経験有かつ有資格者）

※ 試用期間中は時間給 1,110円

② 時間給 1,210円（外来業務経験有または有資格者）

※ 試用期間中は時間給 1,110円

未経験者（試用期間なし）

時間給 1,110円 ※ 経験、資格等に応じて昇給あり

【待遇】 賞与年2回（74,400円／前年度実績）、交通費規定内支給、社会保険完備、制服貸与、育児介護休業取得実績あり、マイカー通勤可（駐車場あり）

応募方法

① 履歴書（様式自由）※ 写真を必ず添付すること

② 職務経歴書（任意）

を当院採用担当宛郵送してください。書類選考通過者のみ今後の選考について連絡いたします。

連絡先

〒311-3193 東茨城郡茨城町桜の郷280番
水戸医療センター 採用担当宛

TEL：029-240-7711

※ その他職種についても募集あり！詳細は当院HPをご確認ください。